

# Novartis Foundation (Japan) for the Promotion of Science

Telephone: 03-5414-5765  
5F Ginreil Bld., 7-8-4, Roppongi Minato-ku, Tokyo 106-0032, Japan Fax: 03-3796-8271

2003年2月19日

報道関係者各位

財団法人 ノバルティス科学振興財団

2002年度(財)ノバルティス科学振興財団  
研究奨励金および研究集会助成金贈呈対象者決定

**助成金総額 4,400万円、贈呈対象者 48名**

財団法人 ノバルティス科学振興財団【所在地：東京都港区六本木、理事長：竹内 郁夫 / 京都大学名誉教授】は、2月7日に開催した理事会および評議員会において、「2002年度研究奨励金および研究集会助成金贈呈対象者」を決定しましたのでお知らせいたします。

助成プログラム	贈呈対象者	助成金額 / 件	応募件数
研究奨励金	40	100万円	249
研究集会助成金	8	50万円	11
<b>合計</b>	<b>48名</b>	<b>4,400万円</b>	<b>260件</b>

当財団は、1987年の設立以来、生物・生命科学およびそれに関連する化学の領域において、創造的な研究およびそれに携わる研究者間の国際的交流に対し助成を行っております。今年度は、全国の大学や研究機関の学長、学部長、学科長、研究所長など、総数 519 名に候補者の推薦をお願いいたしました。

2002年度研究奨励金および研究集会助成金贈呈対象者リストを別添しましたのでご覧ください。

**2002 年度 (第 16 回)**  
**バルテイス研究奨励金贈呈対象者**

(1件 100万円)

(受付順、敬称略、所属職位は申請時を示す)

氏名	所属・職位	研究テーマ
アヘ 郁朗 阿部	静岡県立大学 薬学部 生薬学教室 講師	植物ポリケタイド合成酵素の精密機能解析を基盤とする非天然型新規ポリケタイドライブラリーの構築
ハタ 義郎 畠	鳥取大学 医学部生命科学科 生体情報機能学講座 神経生物学分野 教授	臨界期の脳皮質視覚野における、神経回路選択的な可塑性関連遺伝子の探索
ナガク 正臣 南学	東京大学医学部附属病院 腎臓内分泌内科 111 研究室 助手	慢性の腎実質の虚血性変化による腎疾患の進行機序の解明
タカハシ 幸太 高橋	久留米大学 分子生命科学研究所 細胞工学研究部門 教授	染色体均等分配に必須なセントロメア構成因子の解明とその分子活性の同定
オテキ 俊聡 樗木	秋田大学 医学部寄生虫学教室 教授	自然免疫系の活性化による炎症性疾患誘導の分子機構の解明
ヤマウチ 卓 山内	徳島大学 薬学部 生化学研究室 教授	記憶・学習の分子的基盤：シナプス後肥厚 (PSD) の役割と調節
タキ 伸介 瀧	信州大学大学院 医学研究科 移植免疫感染症学講座 教授	転写因子欠損マウスを用いたメモリーT細胞ホメオスタシス制御機構の研究
トリゴエ 秀峰 鳥越	東京理科大学 理学部 応用化学科鳥越研究室 講師	機能未知遺伝子の機能解析を指向した任意の遺伝子上流配列を認識する人工転写因子の構築

ハラダ タカユキ 原田 高幸	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 分子神経科学 助手	グリアを標的とした網膜変性疾患に 対する新しい細胞保護および再生療 法の開発
テラニシ カツノリ 寺西 克倫	三重大学 生物資源学部 生物圏生命科学科 生命機能科学講座 助教授	バイオサイエンス・バイオテクノロ ジーの向上を指向した発光タンパク質 における発光色の人為的調節に関する 研究
イクタ ヨウイチ 生田 宏一	京都大学ウイルス研究所 生体応答学研究部門 生体防御研究分野 教授	リンパ球抗原受容体遺伝子の組換え 制御機構
イワサワ ノブハル 岩澤 伸治	東京工業大学大学院 理工学研究科化学専攻 教授	高効率の生理活性物質合成のための 金属含有1, 3-双極子の創製と反応
コハタ テツジ 小端 哲二	獨協医科大学 医学総合研究所 免疫学 教授	TNFファミリー分子BAFFによるヒトB 細胞応答の制御機構
イワチ ヨシハル 岩淵 好治	東北大学大学院 薬学研究科 創薬化学専攻 合成制御化学分野 教授	キヌクリジン核の不斉修飾に基づく 新規求核触媒反応の開発と活用
ゴトウ シンヤ 後藤 信哉	東海大学医学部内科学系 循環器内科部門 助教授	動脈硬化の発症と進展における血小 板の役割の検討? 特に血小板表面に 発現するCD40 ligandの役割の検討?
ノミス モトヨシ 野水 基義	北海道大学大学院 地球環境科学研究科 生態環境科学専攻 資源化科学講座 助教授	組織特異的な細胞接着ペプチドの同 定と医薬分野への応用
ミスタ ケイコ 水田 啓子	広島大学大学院 生物圏科学研究科 生物資源開発学専攻 分子生命開発学講座 教授	Epstein-Barr ウィルスゲノムが宿主 細胞において安定に保持される分子 機構の解明
シオミ ハルヒコ 塩見 春彦	徳島大学 ゲノム機能研究センター 分子機能解析分野 教授	ショウジョウバエの個体と培養細胞 を用いた脆弱X症候群の分子機構の 解明と治療法の探求

カンベ 神戸 大朋	京都大学大学院 生命科学研究科 統合生命科学専攻 生体情報応答学分野 助手	ゴルジ体内にプールされた亜鉛の生理機能の解明
ナカヤマ 中山 啓子	九州大学 生体防御医学研究所 ゲノム機能制御学部門 助教授	発生工学プロテオミクスを用いた PKC- による免疫寛容成立のメカニズムの解明
モリタ 盛田 トシスケ 俊介	東邦大学 医学部 医学科臨床検査医学 助教授	糖尿病性腎症治療へのヘムオキシゲナーゼ遺伝子の応用
コマツ 小松 ノリオ 則夫	自治医科大学 内科学講座血液学部門 助教授	FKHRL1 転写因子の活性化による白血病細胞の増殖抑制機構：新たな治療法開発に向けての基礎的検討
タケダ 武田 シンゲキ 茂樹	群馬大学 工学部生物化学工学科 生物機能工学講座 第二研究室 助教授	新規 G タンパク質共役受容体、5-oxo-ETE 受容体の機能解析
タウチ 田内 テツゾウ 哲三	東京医科大学 内科第一講座 講師	テロメラーゼ活性化分子、hTERT を標的とした造血器腫瘍の分子標的療法の開発
オガワ 小川 ケンイチ 健一	岡山県生物科学総合研究所 (RIBS Okayama) 細胞工学部門 室長	植物のストレス応答と花成制御の相互作用メカニズム レドックス制御によるライフサイクル調節を目指して
ヤマダ 山田 キヨフミ 清文	金沢大学 薬学部医療薬学講座 病院薬学研究室 教授	薬物依存形成における免疫系サイトカイン TNF- の役割
ヤマザキ 山崎 テツオ 哲男	関西医科大学付属肝臓研究所 分子遺伝学部門 助手	マクロファージにおける新規アダプター分子 BCAP の役割解明
イリエ 入江 ケンジ 賢児	大阪大学大学院 医学系研究科生体制御医学生 化学・分子生物学 (分子生理化学) 助教授	細胞間接着機構ネクチン-アファディン系による細胞接着・運動・増殖の制御機構

シノハラ タカシ 篠原 隆司	京都大学大学院 医学研究科 分子生体統御学講座 分子生物学 助手	マウスモデルを用いた凍結精子幹細胞バンクの開発とその不妊治療への応用
タマイ イクミ 玉井 郁巳	東京理科大学 薬学部 生物薬剤学研究室 教授	薬物及びカルニチン輸送性 OCTN トランスポーター分子の発現調節機構に関する研究
キヤマ ヒロシ 木山 博資	大阪市立大学大学院 医学研究科機能細胞形態学 教授	神経損傷特異的に発現する新規プロテアーゼ DINE の機能解析
イトウ ヒロシ 伊藤 浩史	宮崎医科大学 病理学第2講座 助教授	消化管粘膜上皮の増殖分化及び再生修復に關与する新規核移行ペプチド H2RSP (Hepatocyte Growth Factor Activator Inhibitor type-2 Related Small Peptide)の機能解析及びその病態生理機構の解明
オオツ ヒロシ 大津 浩	東北大学大学院 医学系研究科細胞薬理学教室 助教授	ヒスタミンによる創傷治癒機構の解明
サイサイ ヒロアキ 笹井 宏明	大阪大学産業科学研究所 分子合成化学研究分野 教授	スピロキラリティーを活用する機能性物質の創製
イノウエ サトシ 井上 聡	東京大学大学院 医学系研究科 加齢医学講座 講師	エストロゲンによる細胞増殖の制御機構に関する研究
テイ程 ハジメ 程 肇	東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター ゲノム機能解析分野 助教授	Per1::luciferase 導入細胞への強制発現型遺伝子トラップベクター挿入による哺乳類概日時計遺伝子の網羅的検索
セイオ コウジ 清尾 康志	東京工業大学 ナノテック創造共同研究センター 助教授	ゲノム修復型遺伝子治療を指向した N - カルボニル修飾人工核酸の合成と性質

<p>ミスカミ ヨウイチ 水 上 洋 一</p>	<p>山口大学 遺伝子実験施設 助教授</p>	<p>心筋虚血における Hypoxia-induced apoptosis receptor (HIA-R)のシグナル伝達</p>
<p>クボタ ナオト 窪 田 直 人</p>	<p>東京大学大学院 医学系研究科糖尿病代謝内科 特別研究員</p>	<p>アディポネクチンの抗糖尿病作用、抗動脈硬化作用における分子メカニズムの解明</p>
<p>タケモト ヨシジ 竹 本 佳 司</p>	<p>京都大学薬学研究科 薬品分子化学分野 教授</p>	<p>水素結合能を有する非金属性触媒の開発と不斉合成反応への応用</p>

## 2002年度(第16回) 研究集会助成金贈呈対象集会

(贈呈金額：1件 50万円)

(受付順、敬称略、所属 職位は申請時を示す)

研究集会名	開催期日 (開催地)	助成先代表者	
		所属・職位	氏名
第4回アジア太平洋小児アレルギー・呼吸器・免疫学会 第9回太平洋アレルギー・免疫学会 第11回 小児臨床薬理・アレルギー・免疫研究会 合同会議	2002 9.20～9.23 (東京都)	昭和大学 医学部小児科学教室 教授	イクラ 飯倉 ヨウジ 洋治
第2回薬科有機化学会議	2002 11.15～11.17 (茅野市)	名古屋大学大学院 工学研究科 教授	フジタ 藤田 マコト 誠
2002 国際神経化学シンポジウム	2002 7.17 (札幌市)	北海道大学大学院 薬学研究科 薬理学分野 教授	ノムラ 野村 ヤスユキ 靖幸
第4回 系球体上皮細胞に関する国際シンポジウム	2002 9.19～9.20 (新潟市)	新潟大学 医学部附属腎研究施設 分子病態学分野 教授	シミズ 清水 フジオ 不二雄
第12回 国際血管細胞生物学会	2002 5.12～5.16 (長野県)	国立国際医療センター 総長	ヤザキ 矢崎 ヨシオ 義雄
第6回 アジア繊毛虫生物学会議	2002 7.15～7.18 (つくば市)	筑波大学 生物科学系 教授	カハシ 高橋 ミホ子 三保子
第14回ミクロゾームと薬物酸化に関する国際シンポジウム	2002 7.22～26 (札幌市)	北海道大学大学院 薬学研究科 教授	カマタ 鎌滝 テツヤ 哲也
オートファジー：リソソーム/液胞系の分子生物学および病態生理学に関する第三回国際会議	2002 9.17～9.20 (吹田市)	岡崎国立共同研究機構 基礎生物学研究所 教授	オオスミ 大隅 ヨシノリ 良典